学校番号	1004

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史考究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「詳説世界史」（山川出版社）						
副教材等	「ニューステージ世界史詳覧」（浜島書店） 「ウィニングコンパス　世界史の整理と演習」（東京法令出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・暗記ではなく、歴史の流れを理解して学習をする。
・普段からニュースや新聞などを見て、世界で起きている出来事に関心を持つ。
・異なる文化や価値観を知り、受け入れる姿勢を持つ。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
世界の歴史の大きな枠組みと関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに注目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史的に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探求しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重するこの大切さについての自覚などを求める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能が身についている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、多面的・多角的に考察したり、歴史的課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力が身についている。	よい社会の実現を視野に課題を主体的に探求しようとし、日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重するこの大切さについての自覚などが育まれている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	古代文化探究	・オリエント諸文明 ・古代ギリシア文明 ・ヘレニズム時代の歴史と文化 ・古代ローマの歴史と文化 ・古代インドの歴史と文化 ・春秋・戦国時代の歴史と文化 ・秦・漢代の歴史と文化	a:古代文明に共通する歴史的特質を理解している。古代から中世にかけての各地域の歴史について理解している。 b:各地域の当時の文化の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c:各地域の文化圏の形成について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート レポート 振り返り
2学期	中世文化探究	・魏晋南北朝の歴史と文化 ・隋・唐代の歴史と文化 ・イスラームの成立とその文化 ・西ヨーロッパの中世の歴史と文化	a:　中世の諸地域の歴史的特質を理解している。資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けている。 b:各地域の当時の文化の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c:　中世の諸地域の文化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート レポート 振り返り
	近世文化探究	・宋代の歴史と文化 ・元代の歴史と文化 ・明・清代の歴史と文化 ・17・18 世紀の歴史と文化	a:　近世の諸地域の歴史的特質を理解している。資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けている。 b:各地域の当時の文化の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c:　近世の諸地域の文化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート レポート 振り返り

3学期	近現代文化探究	・19 世紀の歴史と文化 ・20 世紀の歴史と文化	a: 近現代の諸地域の歴史的特質を理解している。資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けている。 b:各地域の当時の文化の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 近現代の諸地域の文化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート レポート	 提出ノート レポート 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度